

## 2024年度 勤務医 負担軽減計画表

部署名	項目	目標
看護局	早期治療、在宅療養支援に向けた情報共有	入院時アセスメント用紙の活用、看護記録システムの導入 タブレットによる入院説明の推進 初診時の予診、検査手順、入院の説明実施
	タスク・シェア/シフト	特定行為研修終了生の活用評価 介護職のやりがいと定着
薬剤部	薬剤鑑別入力と持参薬オーダ入力の継続	締め切り時間及び記載内容の変更
	薬剤管理指導の充実	初回面談の充実
	病棟薬剤管理業務(処方検査含む)	新電子カルテシステム導入と共に、必要な情報の整理
リハビリテーションセンター	リハが必要な患者のオーダー漏れを軽減させるための働きかけ	病棟におけるオーダー漏れゼロ
	専門職としてリハからDrへの情報提供を行う	情報共有・チーム医療の推進
栄養管理室	適切な栄養指導の継続	糖尿病患者や慢性腎臓病患者に対して、透析予防を目的とした指導を行なう
		栄養指導の必要性を管理栄養士が感じた時は、医師に提言し指示を仰ぐ
		入院患者の栄養面での向上を目指し医師に提案していく
医療機器管理室	医療機器に関わる幅広いサポート(透析、内視鏡、オペ室、心カテ)タスクシェアの推進	安全に検査・治療が行えるように各分野の知識向上、スキルアップを目指す
画像診断センター	画像診断サポート	重要症例を連絡する「画像診断チェックシステム」をフルに活用する
		検査オーダー内容の確認を徹底する
		緊急検査(飛び入り検査)への迅速対応を継続する
臨床検査室	診療補助の安定継続	中央採血室・健診科での採血業務 透析センター・眼科への人員配置
医療サービス課 DC	医師事務作業補助体制	医師事務作業の負担軽減 (外来・入院診療補助、診断書などの文書作成補助等)
人事部・総務部	医師の働き方改革	医師の採用強化 宿日直許可の更新と適正な時間外労働の管理体制の構築 連続当直を行わない勤務体制の実施 育児・介護休業法の規定による短時間正規雇用医師の活用

## 2024年度 看護職員 負担軽減計画表

部署名	項目	目標
薬剤部	薬剤についての院内研修	ハイリスク薬について、みんなの学びを応援する
	定期処方における週1回の配役カートセットの継続	マニュアル化、他部署の方々に教育開始
	持参薬の鑑別入力および配役カートセットの継続	看護師と薬剤師と協働して運営
	病棟薬剤管理業務の充実	看護師と薬剤師と協働して運営
	薬剤管理指導の充実	介入が必要な患者を入院時から早めに抽出
リハビリテーションセンター	リハ視点からの病棟支援	患者の日常生活動作の質を向上させる
医療機器管理室	協働業務(透析部門/内視鏡部門)	安全で円滑に検査ができる人員を確保する
画像診断センター	検査業務	サポートできることを探して対応していく (造影剤の注射業務、患者搬送の手伝い)
臨床検査室	検査の安定供給	採血室、健診での採血業務の継続 臨床検査技師による採り直し採血の実施
医療サービス課 病棟	病棟事務業務分担	看護師事務的業務の負担軽減 (書類の内容確認、分別整理、様式9確認等)
人事部	職員の採用促進	看護師、介護職の採用